

平成25年7月第7回教育委員会定例会

【日 時】平成25年7月30日（火）午後1時30分～午後5時20分

【場 所】北栄町役場大栄庁舎 第4会議室

【出席者】福光純一委員長・河本恒夫委員長職務代理者・齋尾暁美委員・磯江典子委員・
岩垣教育長・西村教育総務課長・杉本生涯学習課長・岩田指導主事・桑本指
導主事・大庭教育総務課室長

【議事日程】

1 会議録署名委員の指名 河本委員、齋尾委員を指名

2 行政報告

教育長

・町村教育長会について

※3分会に分かれ討議：教育委員会制度、教員の多忙化、土曜日授業
県教育委員会への要望事項の検討 まとめ8月実施

・7月12日鳥銀グリーンウェーブ植樹について

※大誠こども園植樹：みかん、しぶ柿⇒干し柿

・7月23日新規採用研修会について

※北尾 森本農園協力のもとラッキョウの種堀り体験 新採用教員4名参加

・こども園臨時保育士中途入園対応について

※基準に用の入園があったため採用。応募者がなし。有資格者もなし。

・教育連絡会について

教育総務課長

・教育委員会の開催について

・次世代育成支援対策地域協議会の開催について

・学校給食センター調理業務委託保護者・住民説明会について

・放課後児童クラブ懇談会について

・サマースクール～まなびの広場～の実施について

・その他特徴的な事項（課題と目標の対比）について

・8月の行事予定について

・由良こども園不審者情報対応について

生涯学習課長

・町民運動会自治会体育部長説明会について

・第26回北栄町すいか・ながいも健康マラソン大会について

・部落解放月間街頭啓発活動について

・北条歴史民俗資料館企画展について

・第59回東伯郡民体育大会について

- ・第1回北栄てくてくウォーキングについて
- ・人権教育講演会について
- ・今後の行事について
- ・工事等の発注について
- ・その他特徴的な事項について

(委員) 放課後児童クラブ懇談会とサマースクール的人数は。

(事務局) 別に回答する。

(委員) 子育て講座は保護者からか、事務局からか。

(事務局) 案を提示しながら保護者の希望も聞きながら柔軟な対応をした。

(委員) 全体の保護者に必要なこと。広めてほしい。

(事務局) 年間でやっているもの。時期的なこともあり、次年度へ送り取り組めることとしたい。

(委員) マラソン大会の反省は。

(事務局) 職員スタッフはネット上で書き込み。ランナー、ボランティアは事務局で集約する。

(委員) 今年の反省をボランティアから聞き取る機会はないのか。

(事務局) 町長と語る会で言われる。多くの意見があり、全部に答えられていない。

答えられない。少しずつ答えて行きたいと考えている。例としては、来賓席の工夫、駐車場の問題など。

(委員) システムづくりが必要ではないか。反省が活かされるようにすること。

(委員) 職員は全員参加か。人数は少なくなっているのか。

(事務局) 各種イベントがあり、少なかった現状。サンカ者は5,000人を超えた。迷路をやっていることが駐車場不足の要因。

(委員) 倒れられた方の対応で塩や梅を置いておくことが必要。すいかを食べると水分が出てしまう。すいかがなくなっていた現状があった。がっかりした方もいたようだ。

(事務局) 塩分は置いていない。スポンジの数の増、スポーツドリンクの傾向をしていきたい。

(委員) プログラムの中身に対処方法を載せてはどうか。

(事務局) すいかのマナーの問題もあった。反映が出来なかった。

(委員) 保健士の意見は聞いたのか。

(事務局) 聞いている。医師からの指導、意見もいただいている。

(委員長) 反省点をまとめ、改善に努めてほしい。病院への搬送への対応はどうだったのか。

(事務局) 教育長、課長が委員へ訪問した。

(教育長) コース途中1人、大谷救護所1人、ゴール7人自分自身の体の管理が不十分の場合が多い。大会開催時期の問題もある。

(委員長) 実施時期のことも含めて検討が必要。

(委員長) サマースクール大栄地区129人の対応はどうしたのか。

(事務局) 学年を分けて実施することとした。大栄は2から3日、北条5から6日で実施。

3 議 事

議案第39号 北栄町準要保護児童生徒の認定について

※認定5名、不認定3名、取消1名。

議案第40号 北栄町立認定こども園管理運営規則の一部改正に対する意見について

※特に意見なし。

議案第41号 区域外就学について

※原案のとおり承認。

4 協議事項

(1) 小学校における通学方法について

※東・西新田場、曲自治会は、課題と対応策を検討した結果、徒歩が原則だが、遠距離通学もある。児童の安全確保を最優先する観点から、通学方法としてふさわしいものは「自動車通学」であると考え。具体的な方法については、予算を伴うことから方法を検討した後、町長と協議し決定する。

(2) 鳥取県市町村教育委員会委員研修会分散会テーマについて

・テーマ1：いじめ問題等の対応

※家庭・PTAに浸透させていく必要がある。実施していく。問題の中に家庭教育もある。

・テーマ2：教育委員会制度

※大津のいじめ対応など責任の所在が不明確とされていた。非常勤職員で原則、月に1回の委員会。把握しきれない。教育委員会は独立した合議制の委員会である。教育委員会としては大きな方針を決めたり、チェック機能を果たす役割がいいのかも。教育は政治とは一線を置き、中立性を高めるものであるが、町長の思いは十分話し合い尊重している面もある。また、施策については、議会がチェック機能を果たしている。改めて教育委員会の在り方を検討してもいいのかもしれない。

・テーマ3：土曜授業

※週休5日に法整備され実施している経過がある。現在においては、sy会教育面、社会体育面で土曜日に地域で活動を行っている。先の中国対か、文部科学省の審議官は、基本理念は尊重しながら地域の実情に合わせてと言っていたが、求められての苦しい説明であったような感があった。実際には学力向上への課題、「ゆとり教育」の変革が背景にあるようだ。以前のように土曜日に学校教育をするならば教員の勤務の問題

も発生する。東京は教員の代休制で月2回実施しているところもある。もう少し、情報を入手し、今までの地域活動や教員勤務の問題などを整理しながら検討する必要がある。まずはなぜ土曜授業を実施するのかを根本的に考えて行く必要がある。

- 現段階で検討が不十分であり、7月18日中国地区研修大会での講演や資料に基づき討議。今後は、検討が求められることから他市町の状況や考え方を十分聞き取り情報共有することとした。

(3) 第38回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会の参加者について

※8月7日・8日：いずれも河本委員が参加。

5 報告事項

- ・いじめに関する調査を受けての各校等の取り組みについて
- ・平成24年度教育関係予算における決算状況について
(委員) 成果の書き方は、〇〇した。〇〇できた。と記入するのがいい。
- ・同日公開参観日のまとめについて
(委員) 参観日にガムをかんだり、ケータイ電話で写真を撮ったりしていた保護者がいた。PTAに啓発をする必要がある。話し合いが必要。

6 その他

- ・鳥取県市町村教育委員会教育研修会について
8月5日(月) 13:15
- ・次回教育委員会 定例会 8月28日(水) 午後1時30分から